

Let's 食育



鹿児島市は食育を推進しています！

鹿児島市では、「かごしま市食育推進計画」(平成21年度～)に基づき、豊かな自然や食材に恵まれた本市の特性を活かし、一人ひとりが食に関心を持ち、食を味わい、伝え、体験し、食の楽しさを身につけることを通して食育を推進する取組を行っています。

食育の5つの目標

「食」について知ろう

「食」への関心を向上させ、食品の安全性を確保し、食品表示を正しく理解しましょう。

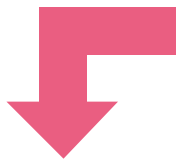
鹿児島の「食」を味わおう

地産地消を進めましょう。
(地産地消とは、地域で生産された農林水産物を、その地域で消費することです。)

「食」を体験しよう

農業体験や教育ファームなどに取り組みましょう。食生活と環境問題との関わりを理解しましょう。

例えば・・・郷土料理の普及について、食育に関する市民意識調査を見てみると・・・
(18歳以上の市民)



「食」を伝えよう

鹿児島の郷土料理などを普及し、食文化を継承していきましょう。

「食」の楽しさを身につけよう

健康的な食習慣を実践するために、家庭・地域・学校などで、食に関する知識や判断力を身に付け、食を楽しみましょう。

Q あなたは、鹿児島の郷土料理や伝統食を何種類知っていますか。

鹿児島県の郷土料理や伝統食の例

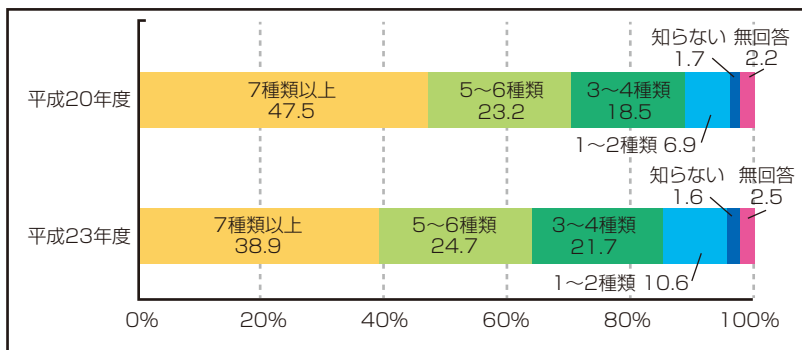
酒ずし、さつますもじ、つけあげ、きびなごのさしみ、かつおのたたき、がね、さつま汁、呉汁、かいのこ汁、豚骨(とんこつ)、あくまき、からいもんねったぼ、など

「食育に関する市民意識調査概要」

対象 鹿児島市民3,500人(無作為抽出)

調査時期 平成20年7月(回収率 52.3%)

平成23年7月(回収率 51.6%)



鹿児島には温暖な気候を利用した特産品、そして先人の知恵と結び付いた食文化があり、豊かな暮らしを生み出してきました。

調査結果をみると、平成20年度・23年度とも「7種類以上」が最も多くなっていますが、割合が少なくなっています。地域の食材を利用した鹿児島ならではの食文化を次世代に伝えていきたいですね。